

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

広報 そえだ

Soeda
Public
Relations



ゆふいんの森号が
添田町にきたひーす



MAR.2016

3

No.653

ゆふいんの森号が町にやってきた（詳細は8ページ）

添田町の国指定文化財総覧 図 役場まちづくり課文化財係 (☎ 82-5965)

●修験板笈しゅげんいたおい／英彦山

昭和34年6月27日指定／美術・工芸

現存するものでは国内最古という、室町時代の修験者が使った背負子。経文などを運ぶために使った道具で、荷物をしばり、背負って使用していました。金銅装の飾り金具や綾で飾られた荘厳な笈です。



●英彦山神宮銅鳥居ひこさんじんぐうかねのとりい／英彦山

昭和14年10月25日指定／建造物

銅鳥居は、高さ6.9m、柱の周り3mの青銅製の大鳥居で、寛永14(1637)年、佐賀藩主鍋島勝茂公から寄進されました。英彦山という額は享保19(1734)年に霊元法皇から御下賜されたもので、このときから彦山は英の一字を加えて「英彦山」と書くようになりました。

●旧数山家住宅きゅうすやまけじゅうたく／津野

昭和53年1月21日指定／建造物

旧数山家住宅は、江戸時代の後期、天保13(1842)年に建築された、かやぶきの寄棟造の農家建築です。原型を良くとどめており、開放的な屋敷と広間が特徴で、旧津野村では、最も大きな民家と考えられます。



●中島家住宅なかしまけじゅうたく／添田本町

昭和52年1月28日指定／建造物

中島家住宅は、江戸時代(19世紀前半)に建築された、はぜろう製造や酒、しょう油などの製造で財をなした旧家の住居とその製造にまつわる蔵で構成され、当時から人通りの多かった添田本町に位置しています。

●仁王般若経にんのうはんにゃきょう〈上下〉(色紙金銀箔散)／英彦山

平成2年6月29日指定／書跡・典籍

仁王般若経は、法華経・金光明経とともに、護国三部経のひとつとして尊重されていました。平安時代の装飾経としては、法華経が多く伝存する中で、仁王般若経はほかに類例がない大変貴重な遺品です。



●鷹巣山たかのすやま／英彦山

昭和16年8月1日指定／天然記念物

大分県との県境にある標高979mの鷹巣山は、山頂部が平坦でその周囲が垂直の岩壁をなす、典型的なビュート(卓状)地形となっています。昭和16年に国指定天然記念物に指定されました。

地域医療の発展に尽した医師 宮城犬三

野 田の加茂神社には、医師の宮城犬三の銅像が建っています。犬三とは通称で、本名は盛孝といい、安政4(1857)年生まれで、明治5年に樂上郡椎田の三嶋雄山について医学を学び、7年4月には山口県に設立された華浦医学校に入学。10年に医術開業試験に合格し、11年には東京湯島の順天堂病院に赴き、西洋医学の先駆者である佐藤尚中に学びました。13年に帰郷し、15年に野田で開業。20年には弟の戸石と甥の仲意とともに死体解剖を実施しました。田川地域の医療史上はじめてのことであり、画期的な出来事であったでしょう。この時、検体となったのが野北茂登です。茂登は生前から自分が死んだら解剖してもらい、病気を調べて広く、世の中の人の役に立つようにと言っていたそうで、解剖の結果は「医事新聞」に発表されました。落合には「野北茂登女解剖記念碑跡」の石碑が建っています。加茂神社にたたずむ犬三の銅像は二代目で、右手には聴診器のようなものを持っています。初代は大正2年に建立されましたが、戦争のため供出され、昭和29年に地元の人々によって再建されました。犬三は田川医師会の設立に際して、初代会長に就任し、田川地域の医療発展に寄与、大正7年に60歳で亡くなりました。

【文・西山絃二学芸員(まちづくり課文化財係) 参考図書・田川医師会史(昭和63年)】

古 くらから神仏が宿る山として信仰され栄えた霊峰・英彦山を中心に、豊かな自然と歴史を刻んできた添田町。この町には、文化と信仰の遺産が数多く残され、先人からの思いを現代の私たちに伝えてくれます。

長い歴史の中で生まれ、育まれ、貴重な財産として守り引き継がれている数々の遺産。そのうち、文化的価値や歴史的価値、さらに学術的価値が認められたものを国や県、町が文化財保護法や条例に基づいて調査し、文化財として指定しています。町でも多くの文化財が未来へ伝え残していけるよう、大切に保存・活用されています。

歴史的風致維持向上計画による文化財保護

町は、これまでも文化財の保護や町並みの保存に努めてきました。しかし、過疎化や高齢化が進む中、歴史的建造物の保全や活用が難しくなっています。これらが失われてしまわないように、10年後、20年後を見ずえて文化財を後世に守り伝えていく必要があります。

平成26年6月に認定を受けた添田町歴史的風致維持向上計画では、

文化財は、私たちにとって、何十年、何百年先の将来に引き継ぎ、伝えていかなければならない先人たちの残してくれた貴重な遺産です。また、町内には国・県・町の文化財に指定されていないけれども、往時をしのぶことのできる文化財があふれています。

まちの自然と歴史を肌で感じながら、貴重な文化財をめぐってみませんか。今まで知らなかった町の姿や新たな魅力がきつと、見えてくるのではないのでしょうか。



〔国指定〕英彦山神宮奉幣殿／英彦山
(明治40年5月27日指定・建造物)



〔国指定〕旧亀石坊庭園／英彦山
(昭和3年2月7日指定／名勝)



←〔国指定〕福岡県英彦山経塚出土品／英彦山(昭和63年6月6日指定・考古資料)

数多く点在する 国指定重要文化財

町には、11件の国指定文化財をはじめ、13件の県指定文化財、6件の町指定文化財が町内各地域に点在しています。これらの文化財は、おもに修験道が隆盛した中世から神仏分離の終焉を迎える近世までを物語る貴重な文化財です。

→〔国指定〕彦山三所権現御正体／英彦山
平成5年6月10日指定／美術・工芸



職員や特別職の給与状況

町職員の給与公表

総務省による地方公務員の給与の公表通知に基づき町職員の給与概要をお知らせします。

関 役場総務課総務係（☎ 82-1231）

① 人件費の状況（普通会計決算）平成26年度					
住民基本台帳人口 (26年度末)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B／A)	前年度の 人件比率
10,622 人	72 億 7,181 万 3 千円	1 億 3,061 万 7 千円	10 億 8,512 万 9 千円	14.9%	15.0%

② 職員給与費の状況（普通会計決算・平成26年度）					
職員数 (A)	給与費				一人当たり 給与費 (B / A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
137 人	4 億 4,751 万 7 千円	6,056 万 2 千円	1 億 6,564 万 円	6 億 7,371 万 9 千円	491 万 7 千円

③ 職員手当には退職手当を含まない。職員数は平成26年4月1日現在の人数

③ 職員の平均年齢、平均給料・給与月額の状況（平成27年4月1日現在）		
一般行政職		
平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
37.8 歳	277,803 円	308,335 円

④ 職員の初任給の状況（平成27年4月1日現在）		
区分	初任給（国と同じ）	
一般行政職	大学卒	174,200 円
	高校卒	142,100 円

⑤ 一般行政職の級別職員数の状況（平成27年4月1日現在）			
区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事	43 人	34.4%
2 級	主事	14 人	11.2%
3 級	主任・主査・係長	22 人	17.6%
4 級	主査・係長・参事補佐 課長補佐	33 人	26.4%
5 級	参事補佐・参事・ 課長補佐・課長	4 人	3.2%
6 級	課長	9 人	7.2%

⑥ 添田町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です

⑥ 期末・勤勉手当（平成26年度）		
一人当たり平均支給額	1,217 千円	
支給割合 (国と同じ)	期末手当	勤勉手当
	2.6 月分	1.5 月分
	⑦ 職制上の段階、職務の級等による加算措置有	

※詳しい給与状況は、添田町ホームページ（<http://www.town.soeda.fukuoka.jp/>）上で公開予定です。

⑦ 退職手当（平成27年4月1日現在）定年前早期退職特例措置2～20%加算				
区分	勤続 20 年	勤続 25 年	勤続 35 年	最高限度
自己都合	20.445 月分	29.145 月分	41.325 月分	49.59 月分
勸奨・定年	25.55625 月分	34.5825 月分	49.59 月分	49.59 月分

⑧ その他の手当（平成27年4月1日現在）		
扶 養 手 当	配偶者	13,000 円
	配偶者のない職員の扶養親族 1 人	11,000 円
	その他の扶養親族	6,500 円
	16歳から22歳までの子 1 人につき	5,000 円加算
住 居 手 当	貸家貸間 12,000 円を超える部分最高 27,000 円 自宅新築及び購入より 5 年間月額 2,500 円	
通 勤 手 当	交通機関利用者全額支給 55,000 円限度 自家用車利用者 2 km 以上 2,000 円～ 31,600 円	
管理職手当	管理監督職にある者、給料月額の 15/100 以内	
宿日直手当	一般の宿日直日額 4,200 円、常直月額 21,000 円	

⑨ 特別職報酬等の状況（平成27年4月1日現在）				
区分	給料月額	退職手当	区分	報酬月額
町 長	762,000 円	給料月額×在職年数× 5.1	議 長	304,000 円
副町長	611,000 円	給料月額×在職年数× 3.0	副議長	269,000 円
期末手当	年 2.6 月分 加算措置 25%		議 員	248,000 円

⑩ 部門別職員数の状況（各年4月1日現在）				
区分		職員数		対前年 増減数
		平成26年	平成27年	
一般 行政部門	議 会	3	3	0
	総 務	45	39	▲ 6
	税 務	8	9	1
	労 働	0	0	0
	農 林	15	15	0
	商 工	5	6	1
	土 木	17	16	▲ 1
	民 生	15	16	1
	衛 生	6	6	0
	小 計	114	110	▲ 4
特別 行政部門	教 育	20	20	0
	小 計	20	20	0
公営企業等 会計部門	水 道	9	9	0
	その他	5	6	1
	小 計	14	15	1
合 計		148	145	▲ 3
[] 内は条例定数の合計		[165]	[165]	

税制改正

関 役場住民課税務係（☎ 82-1234）



軽自動車税の 税率が変わります

税制改正により、軽自動車と小型普通自動車との間の税負担水準格差の見直しや車両の環境性能に応じた課税の仕組みの導入などを目的として、軽自動車税の標準税率の引上げが行われました。それにより、町でも軽自動車税の税率が変わります。

二輪・小型自動車



平成28年度から引き上げられます

●原動機付自転車、二輪車、小型特殊自動車など

車種区分		税率（年額）	
		平成27年度	平成28年度
原動機付自転車	排気量50cc以下	1,000 円	2,000 円
	排気量50cc超90cc以下	1,200 円	2,000 円
	排気量90cc超125cc以下	1,600 円	2,400 円
	ミニカー（排気量50cc以下）	2,500 円	3,700 円
二輪の軽自動車（125cc超250cc以下）		2,400 円	3,600 円
二輪の小型自動車（250cc超）		4,000 円	6,000 円
小型特殊自動車	農耕作業用	1,600 円	2,000 円
	その他（フォークリフトなど）	4,700 円	5,900 円

原動機付自転車や二輪の軽自動車、二輪小型自動車、小型特殊自動車は購入や登録の時期にかかわらず、すべての車両について平成28年度分の軽自動車税から改正後の税率が適用されます。



三輪・四輪の軽自動車

平成28年度課税から条件によって新税率が適用されます

●三輪・四輪以上の軽自動車

「平成27年4月1日以後に初めて車両番号の指定を受けた車両（自動車検査証の「初度検査年月」が平成27年4月以後のもの）」および「初めて車両番号の指定を受けた月（自動車検査証の「初度検査年月」）から起算して13年を超える車両」については右表のとおり新税率が適用されます。



軽自動車 車種区分	平成27年3月31日 以前に初めて車両番号 (ナンバー)の指定を 受けた車両	平成27年4月1日以後に 初めて車両番号 (ナンバー)の指定を 受けた車両	初めて車両番号(ナンバー)の 指定を受けてから13年を経過 した車両
三輪のもの(660cc以下)		3,100 円	3,900 円
四輪乗用 (660cc以下)	自家用	7,200 円	10,800 円
	営業用	5,500 円	6,900 円
四輪貨物 (660cc以下)	自家用	4,000 円	5,000 円
	営業用	3,000 円	4,500 円

グリーン化特例



平成28年度分の軽自動車税が対象です

●燃費性能に応じたグリーン化特例による軽減

対象者および軽減される割合		
乗用	貨物	軽減の割合
電気自動車および天然ガス自動車		おおむね 75%軽減 例) 乗用自家用軽四輪 2,700 円
平成32年度燃費基準+20%	平成27年度燃費基準+35%	おおむね 50%軽減 例) 乗用自家用軽四輪 5,400 円
平成32年度燃費基準	平成27年度燃費基準+15%	おおむね 25%軽減 例) 乗用自家用軽四輪 8,100 円

※排ガス性能及び燃費性能は自動車検査証の「備考」欄に記載されています。

環境にやさしい軽自動車を普及させるため、平成27年度に新規取得した排出ガス基準と燃費基準を達成した車両について、軽自動車税率を軽くする軽自動車税のグリーン化を実施します。対象年度は平成28年度課税分の軽自動車税です。



event

祭り

そえだ公園桜まつり

- 期 間 3月26日(土)～4月3日(日)
- と ころ 添田公園
- 内 容 県内でも有数の桜の名所、添田公園。公園内の桜約1,600本の見頃にあわせ、夜桜鑑賞を楽しめるようライトアップを行います

募集 recruitment

第26回岩石城まつり武者募集



- 平清盛の命により築城され、豊田秀吉の九州遠征までの間、田川南部の要城として幾多の合戦が行われた岩石城。よりいかぶと鎧兜を身にまとい、往時を偲しのびながら春の添田公園を歩いてみませんか。
- と き 3月27日(日) 9時30分～13時／小雨決行
 - と ころ 添田公園（集合：添田町体育館）
 - 参加費 1,000円／1人
 - 定 員 30人（定員になり次第締め切り）
 - 内 容 鎧の着付けをしたあと、片道10分程度歩き、岩石城で出陣式と記念撮影をします
 - 締 切 3月18日(金) 17時
- ※鎧は成人男性用(重量約13kg)のみですが、老若男女どなたでも着用できます。

☎ 役場まちづくり課観光係 (☎ 82-1236)



exhibition

展示会

若者定住住宅モデルハウス

【若者定住住宅モデルハウス展示会】

若者定住住宅は、子育て世代の夫婦を対象とした家賃月々3万5千円の新築一戸建て住宅です。平成28年度も入居者の募集を行う予定ですので、応募を検討している人は見学に来てみませんか。

- と き 3月12日(土)、13日(日) 9時～17時／要予約
- と ころ 若者定住住宅（ファミリー団地）
添田町大字樹田 1654 番地
(歓遊舎ひこさんから英彦山方面へ約1km)

●予約受付期間 3月2日(金)～10日(木)

※入居者は既に決定しています。

※見学希望者は役場まちづくり課総合調整係まで事前予約をお願いします。

【若者定住住宅入居者歓迎セレモニー】

- と き 3月27日(日) 14時
- と ころ 若者定住住宅（ファミリー団地）
添田町大字樹田 1654 番地



☎ 役場まちづくり課総合調整係 (☎ 82-5965)



my number

マイナンバー

役場でのマイナンバー通知カード保管期限は3月31日まで

☎ 役場情報広報課情報推進係 (☎ 88-8444) 役場住民課戸籍住民係 (☎ 82-1233)

通知カードの保管期間は平成28年3月31日まで

個人番号(マイナンバー)をお知らせする通知カードは、昨年末に簡易書留で、世帯ごとに配達されましたが、不在などで受け取りがなかった世帯分は、役場で保管しています。保管期限の平成28年3月31日を過ぎると廃棄されますので、マイナンバー相談窓口まで受け取りに来てください。

◆通知カード受け取りに必要なもの

①本人確認書類 ②印鑑 ③代理人の場合は委任状など

個人番号カードの交付を順次行っています

町では、個人番号カードの申請をした人で、交付の準備が整った人へ順次交付通知書を送付しています。個人番号

カードの発行は一人30分程度の時間を要しますので、予約制となります。交付通知書が届いた人は、役場まで希望日時を事前に連絡してください。

◆個人番号カード受け取りに必要なもの

①交付通知書(添田町役場から発送されたはがき)②通知カード③住民基本台帳カード(持っている人のみ)④本人確認書類(運転免許証など顔写真付き1点、または国民健康保険証、年金手帳などを2点)⑤印鑑
※個人番号カードの受け取りは、申請した人の本人来庁が原則です。やむを得ない理由で来庁が難しい場合は、事前に役場へ問い合わせください。



園児の目線になって話すことを心がけた職場体験
「ますます子どもが好きになりました」



ガソリンスタンドでは、心を込めて接客しました

“広報女子”の職場体験学習を密着レポート

中学生が実際に仕事をしている人と接し、自らも体験することで、働くことの意義や目的を知る職場体験学習。

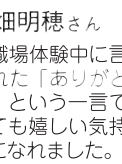
添田中学校2年生の山北一葉さん、中畑明穂さん、出口絵理果さん、藤岡百々花さんの4人は、添田町役場にやって来ました。4人は、住民課で確定申告の受付業務や保健福祉環境課で高齢者の健康維持事業の元気倶楽部に参加。

また情報広報課では、重たい一眼レフカメラを持って、各事業所で働く同級生取材しました。初めは緊張した様子でしたが、次第に慣れて、カメラで写真を撮ったり、インタビューをしたり広報女子として活躍。4人は「仕事の楽しさや大変さなどがよくわかりました」と笑顔で話していました。職場体験学習に協力してくださった事業所の皆さん、ありがとうございました。

山北一葉さん
広報の取材ではみんな笑顔が素敵でした。人は笑顔が一番だと感じる事ができました。



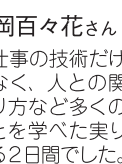
中畑明穂さん
職場体験中に言われた「ありがとう」という一言でとても嬉しい気持ちになりました。



出口絵理果さん
元気倶楽部に参加し、添田町には元気な高齢者が多いことを改めて実感しました。



藤岡百々花さん
仕事の技術だけでなく、人との関わり方など多くのことを学べた実りある2日間でした。



2月16日と17日の2日間、添田中学校2年生が町内外29の事業所で職場体験学習を行いました。興味のある職業を実際に経験し、働くことの意味を知った生徒たち。教室を離れて、社会の中で仕事に対するやりがいや不安を身をもって感じながら、生徒たちは、無限の可能性を秘めた将来設計をデザインするひとつのきっかけとして、真剣に取り組んでいました。

教室を出て探した、わたしたちの可能性

●将来の夢への第一歩／添田中学校職場体験学習レポート



店内の雰囲気が明るく楽しかったパン屋



元気な園児がとてかわいかった保育園



自動車のエンジンの仕組みを教わりました



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



● 特大の筆を使って、思いの字を表現

津野小で秀島踏波さんが書道教室

2月5日、添田町出身の書家、秀島踏波さんが津野小学校を訪れ、全校児童を対象に書道教室を開催しました。児童たちは、穂先が15センチほどもある特大の筆を使って、約70センチ四方の紙に向かい、相撲の四股を踏むような姿勢で、体全体を使い力強く「夢」「幸」「心」など思いの漢字一文字を大胆に書き上げていました。



↑体全体で、紙からはみ出すほどの大きな字を表現

● 子どもを取り巻くネット環境の危険

安川雅史さん・教育講演会

2月28日、オークホールで全国 web カウンセリング協議会理事長の安川雅史さんが「子ども達を取り巻くネット環境」をテーマに講演を行いました。安川さんは、未成年者の間に広がるネット被害やトラブルから子どもを守るためには「普段から顔と顔を合わせたコミュニケーションを図ることが大切」と訴えていました。



↑スマートフォンが学力に与える影響を語る安川さん

● たくさんの生物が住む清流を未来へ

今川流域市町村連絡協議会・環境講演会

今川流域4市町村で構成する今川流域市町村連絡協議会（寺西明男会長）は2月13日、みやこ町中央公民館で福岡県保健環境研究所の中島淳さんを講師に環境講演会を行いました。中島さんは、今川の生物を守るには、生物の住みやすい環境を整え、保全と開発を両立させる柔軟な考え方が重要であると語っていました。



↑生物減少には外来種からの被害が多いと語る中島さん

● こだわりの炭作り、10年目の火入れ

野田谷尻炭窯が10周年

2月10日、野田地区にある野田谷尻炭窯で今年初めての火入れが行われました。地域の皆さんが手探り状態で始めた炭作りも今年で10年目を迎え、こだわりの炭として、町外から注文がくるほど人気となりました。宮田昭秋さんは「みんなで協力しながら、これからもこだわりの炭を作っていきたい」と語っていました。



↑カシの木などで炭を作る野田谷尻炭窯の皆さん

● エコトンと約束した「3つのエコ」

くるみ保育園で環境講座

2月1日、くるみ保育園の園児が、福岡県マスコットキャラクターのエコトンと一緒に福岡県地球温暖化防止活動推進委員からエコについて学びました。園児とエコトンは環境を守るため「好き嫌いをなくして残さず食べよう、使っていない電気はこまめに消そう、水は出っぱなしにしない」と3つのエコを約束しました。



↑エコトンと約束した3つのエコ、一緒に守ろうね

● 一目半目を争った大熱戦の結果は

第22回添田町長杯争奪囲碁大会

そえだジョイで2月7日、第22回添田町長杯争奪囲碁大会が行われ、町内の囲碁愛好家22人が参加し、盤上で一手一手、静かな熱戦を繰り広げました。大会は2パートに分かれて行われ、今回は、Aパートで勝野誠さん・七段（添田東）が2年連続での優勝、Bパートで河西明治さん・三段（添田西）が優勝となりました。



↑気の抜けない戦い。慎重に碁石を打ち進める参加者

↓お礼に手作りピザのプレゼント。生徒も園児も一緒に座りテーブルで食べました



● 科学技術高生から手作りのテーブル

くるみ保育園にプレゼント

2月15日、落合のくるみ保育園に県立田川科学技術高校の生徒から手作りのテーブルとベンチ5セットが贈られました。システム科学技術科1年生から3年生まで約100人が実習を兼ねて木材を切り、組み立て、塗装するまでを分担して仕上げた木製のテーブルセット。お礼に保育園から園庭のピザ窯で焼いた手作りピザが振る舞われ、3年生の坪根大希さんと大黒隆志さんは「小さな子どもでも使いやすいようサイズを考えて作った。園児の笑顔が見られて嬉しい」と目を細めていました。



↑サイズもピッタリ、大切に使います

● 自分で作り、育て、林業に親しむ

津野小学校で林業体験

添田町林業クラブ（小田宣和会長）を講師に、津野小学校3・4年生合わせて9人が、2月9日、林業体験を行いました。ヒノキやケヤキの木を使ってのキーホルダー作りでは、ヤスリで木を削り、焼きごてで文字を入れました。完成したあとは、竹をのこぎりで切って器を作ったり、千両やかりんなどから種を取り出して植えたりしました。参加した生徒は「キーホルダー作りは、ヤスリがけが難しかったけど頑張りました。かばんや家の鍵につけたいです」と嬉しそうに話していました。



↑かりんの良い香りが漂っていました



↓木の角や表面を削りつるつるになるよう、ヤスリの上手なかけ方を教わる児童たち

↓緑色のカラーの3両編成で、歓遊舎ひこさん駅に到着した「ゆふいんの森号」



● ゆふいんの森号、ようこそ添田町へ

人気列車が日田彦山線を走る

JR九州の人気観光列車「ゆふいんの森号」が2月18日、日田彦山線を走り、歓遊舎ひこさん駅にやってきました。普段は博多一由布院、別府駅間を結ぶ観光列車ですが、日田彦山線開業100周年を記念し、小倉から歓遊舎ひこさん駅までの区間を特別運行。県内外から訪れた乗客約150人が道の駅歓遊舎ひこさんで約1時間、買い物や食事をしました。また、人気列車を一目見ようと、駅には大勢の家族連れや見物客で賑わい、たから保育園の園児も手作りの旗を手に歓迎しました。



↑「ようこそ、ゆふいんの森号」園児も歓迎

3月生まれ HAPPY BIRTHDAY おめでとう



てんしょう
木下 天照ちゃん
3月2日生 ②・峰地

てんてん2才になりましたあ！
♥明るくてやんちゃな天ですが、
優男でオシャレが大好き♥こ
れからもずーっとママとパパの
宝物だよ♡♡♡



さあや
金子 紗彩ちゃん
3月5日生 ③・中津野

いつも歌って踊ってご機嫌なさ
あちゃん♡これからお兄ちゃ
んと弟と、仲良く元気に育って
ね！



はるき
小畑 晴輝ちゃん
3月25日生 ①・真木

晴輝、お父さんとお母さんに、
幸せをありがとう。

3歳までの
お子さん募集中！

4月生まれは、
3月16日☎
までです！！

お子さんの写
真とメッセージ
を添えて、役場情報広報課
広報係（☎88-8444）まで
提出してください。



春の火災予防運動のポスターに 津野小の寺西くんが消防長賞を受賞



↑「津野の自然を火災から守りたい」と語る寺西くんとポスター・
カレンダーを持つ壽浦消防長④、平田防災協会会長⑤

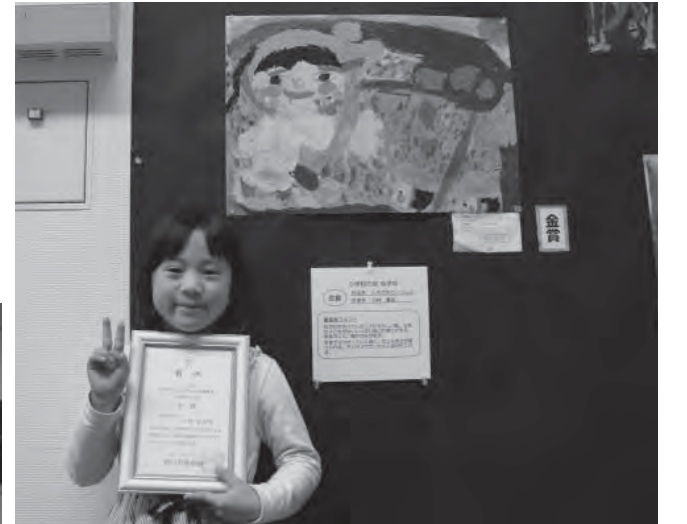
田川地区消防本部が、管内の小中学校の児童、
生徒を対象に防火や防災、予防救急などの内容
で募集したポスターで津野小学校6年生の寺西
自然くんの描いた作品が1,683点の中から消防
長賞に選出されました。2月16日、田川地区消
防本部で表彰式が行われ、壽浦一成消防長から
寺西くんに表彰状が手渡されました。「自然が
多い津野では、ちょっとした火の不始末で山火
事などの危険があることを伝えたい。ポス
ターを見て、少しでも火事が無くなれば嬉しい」
と笑顔で喜びを語る寺西くん。今回の受賞作品
は、3月7日まで実施される春の火災予防運動
の啓発ポスターとして、管内各市町村の公共施
設や商業施設などに掲示されるほか、(社団)田
川地区防災協会（平田篤三郎会長・庄西）が平
成28年カレンダーとして作成し、各市町村役場
や会員の約400事業などに配布されています。

個性豊かな感性を田川から発信 第24回田川の子どもたちによる絵画展

田川市美術館で2月16日、「第24回田川の子ども
たちによる絵画展」の授賞式が行われました。応募
総数5774点の中から、小学校低学年の部で添田小学
校1年小林夏姫さんの「ともだちといっしょ」が金
賞、落合小学校1年西嶋美和さんが銅賞を受賞。中
学校の部で添田中学校3年石谷碧里さんが銀賞を受
賞しました。授賞式を終え
て、小林さんは「丸を描く
ところを頑張りました。金
賞がもらえて嬉しいです」
と笑顔で話していました。



↓金賞受賞の小林夏姫さん。クレヨンで大胆に描かれた点などが高評価でした



いじめや非行防止の願いを込めて 第22回非行防止等標語コンクール表彰式



↑今回の入賞作品は、JR添田駅前の街頭掲示板で紹介されています

添田警部交番で2月5日、第22回非行防止等標語コン
クールの表彰式が行われ、本町と大任町の小学6年生と
中学2年生から寄せられた標語218点の中から入賞作品
10点が選出されました。本町からは、添田小6年の八野
葵さんの『その命 あなたは大事に していますか？』と添
田中2年の長谷川心悟さんの『していいの？ 自分の心に
問いかけて』が銀賞を受賞しました。そのほかの入賞者
↓表彰状を受けとる八野葵さん
は次のとおりです。【標語】▶
小学生の部 銅賞＝荒川紫陽
花さん／落合小 特別賞＝寺
西自然くん／津野小、奥永晴
香さん／真木小、村井伶圭さ
ん／中元寺小 ▶中学生の部
銅賞＝野北創史さん／添田中

文芸歳時記

【川柳 添田番傘川柳会】

雛壇がしつくり映える奥座敷

神様もお手上げる低金利

くせくせと貯めた老後のあじけなさ

民謡に手馴れた帯の博多織

マネキンがウインクしているガラス越し

【俳句 添田福寿句会】

豪雪の大地を包む夜明かな

春近し過ぎ行く時の速さかな

若水を汲みて先祖へ父ははへ

春待つや何処ぞやわらか雨の音

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

揃わざる七草もまた温まる

初日影あびてまぶしき親子猿

この顔でとおすつもり初鏡

冬うらら豊前の國より豊後富士

赤き実の一つひとつに初ひかり

回覧板大根そえて隣家へ

冬草に坐れば坐る己が影

大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

長の息子ゆテレビ電話は日毎なり

笑顔に安堵する吾にありけり 大塚 成子

花桃の枝に蕾の膨めば

小鳥寄り来て狭庭賑はふ 五十嵐田鶴

遠見ゆる英彦山の峰白く

通行止めのバリケードの有り 平井 朝子

風呂帰り一際目立つ紅梅に

冷たき風も心地よしとす 木村 寛子

冬晴れに誰にも会はずウォーキング

飛行機雪が白き線引く 荒巻ミサ子

【俳句 投稿】

古民家の鴨居に掛かる吊し雛

立花 克明

薫数いて神の道とす神迎

島津余史衣

三代の女見守る御殿雛

柴田 一世

本陣に華やぎ添し吊し雛

天野ユキ海

冬の月星は神話を語り出す

斎藤智寿子

●俳句・川柳を募集します

4月号に掲載する俳句・川柳を募集します。3月16日☎

までに役場情報広報課に連絡してください。

☎ 役場情報広報課広報係（☎88-8444）

人の動き

1月末日現在（ ）は前月比

●人 口

10,524 人（－15人）

●出生

0 人

●男 性

4,956 人（－7人）

●死亡

17 人

●女 性

5,568 人（－8人）

●転入

19 人

●世帯数

4,854 世帯（－5世帯）

●転出

17 人

相談

●心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）

3月15日☎・4月5日☎

●補聴器相談（役場ロビー）

3月9日☎（13時～）／11日☎（15時～）

事件事故発生状況

1月の事件発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
自動車盗	0（±0）	0（±0）
性犯罪	0（±0）	0（±0）
車上ねらい	0（±0）	0（±0）
空き巣・忍び込みなど	0（－3）	0（－3）
1月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生（物件＋人身）	11（－1）	11（－1）
死亡者	0（±0）	0（±0）
負傷者	6（＋3）	6（＋3）

水道で困ったときは

28年度の水道当番です。漏水や凍結などで困ったときは当番月業者にご連絡ください。ただし、水道メーターより宅地側の修繕などは、個人負担となります。

当番月	業者名	連絡先
4、9、2	(有)筑添建設	☎ 82-4661
5、10、3	安藤水工	☎ 85-0527
6、11	(有)毛利管工	☎ 82-1023
7、12	(株)森下組	☎ 82-0174
8、1	(有)畠田建設	☎ 82-5857

光電話050オフィスサービス終了

光インターネットに加入し、光電話を利用中の人は、下記の役場への光電話への通話料が無料でしたが、このサービスが3月31日で終了します。役場の光電話へ連絡していた人は、代表電話（Tel82-1231）に掛けてください。

○サービスが終了する光電話050番号

▷050-6621-4309

▷050-6621-4310

▷050-6621-4311

▷050-6621-4312

☎

役場情報広報課情報推進係（☎ 88-8444）

クアハウス運動教室参加者募集

●とき

4月12日☎～6月17日☎
①11時～12時 ②14時30分～15時30分

●ダイエット・筋力アップ教室

毎週☎・☎

●腰・肩・膝痛予防教室

毎週☎・☎

●参加費

無料（施設使用料は有料）

●定員

各教室30人程度

☎

クアハウス「ハピネス」（☎ 82-5061）

▼申込期間

3月7日☎～25日☎17時15分

☎

役場住環境整備課住宅管理係（☎ 82—1235）

英彦山俳句大会作品募集中

第一回「山ほととぎす」杉田久女英彦山俳句大会の作品を募集します。

【作品投句要項】

▼投句方法

投稿用紙に必要事項を記入し、郵送してください。様式はインターネットサイト「添田町観光ナビ」からダウンロードできます

▼投句料

二句一組 1千円（小中高生は無料）

▼選者

岸原清行（青嶺主宰）、福本弘明（天籟通信代表）

▼締め切り

4月20日☎ 当日消印有効

【大会当日俳句会】

▼とき

5月22日☎ 13時（受付12時～）

▼ところ

ギャラリーこのはづく

▼当日句

2句／参加費500円

※投稿先など、詳しくは投稿用紙をご覧ください。

☎

大池青湖（☎ 82—0890）

☎

添田町活性化推進協議会廣田（☎ 090—1875—3111）

まちづくりフォーラム「古代田川に天皇がいた」

▼とき

3月20日☎ 13時～（開場12時30分～）／入場無料

▼ところ

福岡県立大学（田川市）

▼講師

豊の国古代史研究会内

▼締めの切

4月20日☎ 当日消印有効

☎

会福永晋三氏

☎

一般社団法人田川広域観光協会事務局（☎ 45—0700）

筑豊緑地を歩きませんか

▼とき

4月17日☎ 9時～

▼ところ

県営筑豊緑地（飯塚市）

▼内容

数名のグループで歩き、コースの途中にはクイズなどを準備しています

▼対象者

糖尿病患者とその家族、友人、その他希望する人

▼参加費

200円（傷害保険料）

▼持参物

弁当、水筒、歩きやすい服装

▼申込期限

3月18日☎

※雨天時は穂波公民館でレクリエーションと講演を行います。

☎

第15回筑豊糖尿病ウォークラリー大会事務局

☎

0948—29—8053

クアハウスハピネス休館

▼とき

3月23日☎～25日☎

☎

クアハウス（☎ 82—5061）

ありがとうございます（敬称略）

○添田町社会福祉協議会へ

▼香典返し

▽清水シマ子（上津野）▽八嶋牧子（野田）▽前田サエ子（峰地団地）▽船橋幸子（庄中）

○特別養護老人ホームそえだへ

▼慰問

▽赤間徳夫（岩瀬）▽添田中学校2年男子生徒（平成28年2月14日現在）

年金生活者等支援臨時福祉給付金

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金の引き上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者への支援として、年金生活者等支援臨時福祉給付金が給付されます。

▼給付対象者

平成27年度簡素な給付措置（臨時福祉給付金）対象者のうち、平成28年度中に65歳以上となる人

※平成27年度簡素な給付措置（臨時福祉給付金）の対象者とは、

①平成27年1月1日時点で添田町住民基本台帳に記録されている人

②平成27年度の住民税が課税されていない人（課税されている人に扶養されている人、生活保護受給者を除く）です。

▼給付額

1人3万円

▼給付方法

今後の予定や詳しい内容は町ホームページや広報などでお知らせします

※高齢者向けの給付金を装った「振り込め詐欺」や「個人情報搾取」に十分注意してください。

☎

役場保健福祉環境課福祉障がい者支援係（☎ 82—1232）

看護師等免許保持者はナースセンターへ届け出を

看護職（保健師、助産師、看護師、准看護師）の復職支援を円滑に行うため、離職時などに看護師等免許保持者がナースセンターへ自身の情報を届け出ることが、平成27年10月1日から努力義務化されました。復職を希望する人の支援や、生活に合わせた働き方の提案を行います。詳しくは問い合わせてください。

☎

福岡県ナースセンター（☎ 092—631—1221）

不妊治療費が助成されます

平成27年4月1日以降に指定医療機関で治療が終了し、助成対象に該当する人は、平成28年3月31日までに手続きを行ってください。申請する場合は必ず事前に問い合わせてください。

▼対象治療

体外受精または顕微授精（凍結卵・胚を使用した治療を含む）

※採卵に至らない場合は対象外。

▼対象者

福岡県内在住の、法律上の夫婦

▼所得制限

夫と妻の前年の合計所得金額が、730万円未満

▼助成額

1回の治療につき上限額15万円（一部の治療は上限7万5千円）

▼助成期間

平成26年度以前に助成制度を利用した人とそれ以降に新たに助成制度を利用した人では、年間助成回数と

3月31日までに手続きを行ってください。申請する場合は必ず事前に問い合わせてください。

▼対象治療

体外受精または顕微授精（凍結卵・胚を使用した治療を含む）

※採卵に至らない場合は対象外。

▼対象者

福岡県内在住の、法律上の夫婦

▼所得制限

夫と妻の前年の合計所得金額が、730万円未満

▼助成額

1回の治療につき上限額15万円（一部の治療は上限7万5千円）

▼助成期間

平成26年度以前に助成制度を利用した人とそれ以降に新たに助成制度を利用した人では、年間助成回数と

町営住宅空き家入居抽選会

▼とき

4月19日☎

▼ところ

オークホール

▼募集団地

町営住宅5戸程度

☎

福岡県田川保健福祉事務所（☎ 42—9345）

知らなきや損する

年金の豆知識

～国民年金後納制度～

●将来の年金額を増やせます

後納制度は、過去5年間に納め忘れた保険料を納付することで、将来の年金額を増やすことができるものです。

また、年金を受給できなかった人は、後納制度を利用することで、年金が受けられる場合があります。過去5年以内に納め忘れの保険料がある人は、ぜひ後納制度をご利用ください。

なお、後納制度が利用できる期限は、平成30年9月30日までとなっていますので、早めに申し込みください。

●後納保険料納付書の「使用期限」に注意！

すでに後納制度を申し込んでいる人で、平成23年4月以降分の後納保険料の納付が済んでいない人は、納付書に記載された使用期限（平成28年3月31日）までに納付をお願いします。

なお、使用期限までに納付できなかった人が、平成28年4月以降に納付を希望する場合は、新たな加算額による納付書を発行しますので「国民年金保険料専用ダイヤル」、または直方年金事務所にご連絡ください。

※注意してください※

平成23年3月以前の後納保険料は、5年を超えるため平成28年4月以降は納付できません。

●後納制度の申し込み・納付書の再発行

☎

国民年金保険料専用ダイヤル

☎ 0570-011-050（ナビダイヤル）

☎

050から始まる電話でかける場合

☎ 03-6731-2015（一般電話）

▷受付時間

☎＝8時30分～19時

☎～☎＝8時30分～17時15分

第2☎＝9時30分～16時

※問い合わせの際は、基礎年金番号がわかるものをご用意ください。

☎

直方年金事務所（☎ 0949-22-0891）

15 広報そえだ（平成28年3月号）

広報そえだ（平成28年3月号） 14



第28回 たこあげ大会

絶好のたこあげ日和となった2月11日、第28回たこあげ大会がそえだサン・スポーツランドで行われ、町内外から集まった個人・団体のたこ59点が大空に舞いあがりました。デザイン審査の後、風向きを考えて走ったり、糸を引いたりしてたこを高くあげようと奮闘する参加者たち。風も良く、見えなくなるほど高くまで飛んでいきました。巨大たこや珍しい形のたこが浮き上がると、拍手や歓声が沸き起こっていました。



広報そえだ 町長室

▼今月は水道課が担当します。始めに1月の寒波による断水の際は、住民の皆様に変ご迷惑をおかけしました。皆様の水道事業へのご理解、ご協力に感謝いたします。

▼皆様の生活に欠かすことのできない水を扱うとても大事な役割を担っているのが水道課です。今回は水道に関する仕事内容の紹介とお願いです。仕事内容としては浄水場で水をつくること、水源池、浄水場、配水池などの各施設及び装置の維持管理、料金に関すること、水道管の維持管理などです。▼古い水道管は、材質の経年劣化、通行車両や道路工事による振動など様々な要因により、常に漏水の危険にさらされています。漏水は、貴重な水資源を無駄にするばかりか、道路陥没などの二次災害を引き起こす原因にもなります。そこで、漏水の修理や古くなった水道管の取り替えを行い、大切な水を無駄なくお届けするために漏水量を減らすよう努力しています。工事に伴い、急な断水を行う場合がありますので、ご協力をお願いします。▼各家庭に設置してある水道メーターから自宅の配管までは自己管理になります。そこをお願いですが、円滑な水道検針の妨げになりますので、水道メーターのボックスの上には物を置かないでください。また定期的な漏水確認をお願いします。(漏水確認の方法①家のすべての水を止めてください②家の外にある水道メーターを見てください③水道メーター内にある8角形の物が回っていませんか④回っていない場合は漏水はありません⑤回っていない場合は漏水しています⑥漏水している場合は、水道メーターの横にある水道の元栓をしっかりと閉めて、役場に連絡して対処方法を確認してください。)▼降雪が伴うような寒波の際には、野外に露出している水道管が凍結して漏水しやすくなります。保温チューブやタオル、布などを巻いて保温することで凍結が起きにくくなりますので事前の対策をお願いします。▼3月、4月は新生活のスタート時期です。転出、転入など引っ越しの際は、水道課で使用や休止の手続きが必要です。休止の手続きを忘れてしまうと、水道を使っていなくても基本料金がかりますので、注意してください。また、名義変更や口座振替の手続きを随時行っていますので、問い合わせてください。▼最後に水道課は住民の皆様々に安心、安全な水をお届けできるように、課員一同頑張りますので、よろしく願います。